

# 地域づくり実践者間の交流促進事業

## 地域コミュニティ連携フォーラム

開催日時：令和7年12月23日（火）13：00～16：00

場所：コラッセふくしま4F多目的ホール

参加者：63名（自治体職員、集落支援員、地域おこし協力隊、中間支援組織など）

内容：① 講演

講師：(特非)きらりよしじまネットワーク（山形県川西町）

事務局長 高橋 由和 氏

演題：地域運営の形成から運用まで、地域運営組織の取組推進のポイント

② 事例発表・グループセッション

こまがた元気会（喜多方市）世話人 大平 正芳 氏

奥川地域づくり協議会（西会津町）事務局長 岩橋 義平 氏

太田の里地域づくり協議会（二本松市）事務局 矢橋 優子 氏

③ グループセッション

※ 終了後に講師との「深掘り相談トーク」を実施

# 地域づくり実践者間の交流促進事業

持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ

## 地域コミュニティ連携フォーラム

参加無料

令和7年  
**12/23** 火  
13:00~16:00  
(開場 12:30)

会場 **コラッセふくしま**  
4F 多目的ホール (福島市三河南町1番20号)  
\*車でお越しの方には、コラッセふくしま有料駐車場の駐車サービス券(3時間分)をお配りします。

対象者 市町村職員、集落支援員、地域運営組織、  
中間支援組織、地域づくり団体、地域おこし協力隊員など

お申込みはこちら！  
定員 50名  
申込締切 12/12(金)

**講演**

(特非) きらりよしまネットワーク (山形県川西町)  
理事 **高橋 由和 氏**

**事例発表**

県内の地域運営組織の特徴的な取組事例を発表します。

こまがた元気会 (喜多方市)  
世話人 **大平 正芳 氏**

奥川地域づくり協議会 (西会津町)  
事務局長 **岩橋 義平 氏**

太田の里地域づくり協議会 (二本松市)  
事務局 **矢橋 優子 氏**

**グループセッション** 講師と事例発表者、参加者を交えて、グループごとに感想や意見の共有を行います。  
モデレーター：みらいくる 渡部 博之

※終了後に希望者限定で講師との『深掘り相談トーク』を開催します。(16:00~16:30)

令和7年度小さな拠点・地域運営組織形成支援事業  
主催：福島県企画調整部地域振興課  
運営・お問い合わせ：みらいくる「持続可能な地域コミュニティ共創カレッジ」事務局 [staff@miraikuru.org](mailto:staff@miraikuru.org)  
作成：令和7年11月10日



# 地域づくり実践者間の交流促進事業

## 1. イベントの全体評価

### ポジティブな評価(強み)

- 内容の質の高さ:** 講演・事例発表ともに「大変満足」「満足」が圧倒的多数でした。特に高橋由和氏の「縮充(70点を維持する)」という考え方や、ワークショップ(WS)の「出口を約束する」という姿勢が多くの参加者に刺さっています。
- 多様な主体による交流:** 行政職員、集落支援員、RMO関係者、学生など、異なる立場の人が同じテーブルで意見交換できたことが、大きな学びとして評価されています。
- 事例の具体性:** 県内の3団体(こまがた元気会、奥川地域づくり協議会、太田の里地域づくり協議会)の、苦勞を含めた具体的なプロセスが「参考になる」と好評でした。

# 地域づくり実践者間の交流促進事業

## 2. 今後の施策に活かすべきポイント

グループワークで出された「持続化に必要なポイント」と「質問」から、今後の支援策に反映させるべき要素を抽出しました。

### ①「縮充(ダウンサイジング)」と「質の維持」の支援

多くの参加者が「完璧を目指さない(70点)」「やれることからやる」という考えに共感しています。

### ② ワークショップの「やりっぱなし」防止策

「話し合いの出口を約束する」「住民の声を聞くだけで終わらせない」という点が、成功の鍵として強く意識されています。

### ③ 若者・外部人材の「巻き込み方」の具体例

「若者がなぜ参加するのか」「外部人材(大学生や企業)との最初の接点の作り方」に質問が集中しています。

